

# 令和3年度総合型選抜Ⅱ 芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース

## 実技 参考問題

以下はあくまで参考問題です。入試当日全く同じように実施されるとは限りません

### 【注意事項】

- 1) (10:00)の開始の合図とともに、実技問題のテーマを発表します。  
それまでは、ビデオはオン、音声はミュートにして待機してください
- 2) 試験時間中、平面や立体構成、パフォーマンス（身体表現）・言語表現など多様な形式での解答及び解答準備がわかるようカメラは手元や顔を写すようにしてください。
- 3) 監督者からカメラの向きなどについて指示する場合があります。その場合は指示に従ってください。
- 4) 表現のための材料や道具は予め各自が準備したものを利用することができます。
- 5) トイレ以外で、著しくカメラに映る範囲から離れることはできません。
- 6) 質問がある場合は、チャットに記入するか、一次試験結果通知時に配布している質問用紙に記入し見えるようにカメラに写してください。
- 7) 試験時間中は監督者以外の他の人と会話ややり取りをしてはいけません。

以下は、画面上で示されます

### 問題1 表現とプレゼンテーション

「未来の生命（例）」について、平面や立体構成、パフォーマンス（身体表現）・言語表現などあなた自身が考えた方法で表現して下さい。

材料・道具は準備したものを利用することができます

（10：00～11：00、60分間）

11時から、受験番号順に、各自3分間でプレゼンテーションを行います。

時間の超過は認められません。

他の人のプレゼンテーションを聴講してください。メモなどは自由にとって構いません。

（11：00～11：30、1人3分間、全体約30分間）

### 問題2 対話

問題1で表現した「未来の生命（例）」について、話し合ってください。

対話では、他の人の表現について意見を述べ合ってください。

進行や内容は、全員で考え進めて下さい。

（11：30～12：15、45分間）

### 問題3 面接

問題1と問題2での自分の思考のプロセスや、

「未来の生命」の方向性や方法について質問します。（13：30～ 1人15分程度）